

コミュニティ・スクール津屋崎中学校 学校通信



令和4年9月22日
文責 校長 清水光朗

津屋崎中学校のホームページ
をご覧ください。

◀ 筑前地区大会、県大会、出場おめでとうございます。 ▶

野球部は、7月16日(土)・17日(日)に筑紫区の野球場で行われた筑前地区大会に、宗像区2位代表で出場して一日目は2勝し、二日目は準決勝で敗れましたが、三位決定戦で宗像区の決勝で敗れた福岡東中に判定戦で勝利し、見事、県大会出場を果たしました。7月27日(水)に行われた福岡県中学校軟式野球大会では、福岡市1位の東福岡自強館中学校と対戦し、緊迫したとてもいい試合をしていました。長い間、積み上げてきた練習の成果や生徒個人の成長が見られ、ひとりひとりの活躍の場面や歩んできた一試合一試合がとても感動的でした。チームが一丸となって、本当に良く頑張ったと思います。



【写真左：筑前地区大会3位決定戦勝利後】

【写真右：松尾キャプテン決勝打】

ソフトボール部は、7月16日(土)・17日(日)に福津市総合運動公園・なまずの郷で行われた筑前地区大会に、宗像区3位代表で出場して一日目に2勝し、二日目は準決勝・三位決定戦で敗れましたが、筑前地区4位で、県大会出場を果たしました。7月28日(木)に行われた福岡県中学校ソフトボール大会では、小郡市立三国中学校と対戦し、1回裏には見事な打撃と走塁で得点をあげ、守りの場面でも随所にいいプレーをしていました。宗像区・筑前地区・県大会と、常に緊迫した場面でも集中して、力を発揮し、それぞれが持ち味を出したり、カバーしあえたり、全員が大いに活躍した充実した大会を経験できていました。生徒たちの笑顔に見られるように、努力が実った素晴らしい一ヶ月になっていたと思います。



【写真：筑前地区大会後 県大会出場決定時】

柔道部は、7月16日(土)に福岡武道館で行われた筑前地区大会に、男子の団体戦、個人戦、女子の個人戦で出場しました。男子個人戦では、大野さんが三位決定戦まで進出しましたが、惜しくも敗退しました。女子個人戦で、佐賀さんが優勝し、県大会出場を果たしました。7月28日(木)に行われた福岡県中学校柔道大会では、女子個人戦(44kg級)で佐賀さんが、トーナメントを2試合勝って、準決勝まで勝ち進みました。準決勝で延長戦の末、惜しくも敗れましたが、県大会3位は素晴らしい結果でした。

陸上部は、宗像区で上位の結果を出した数名の生徒が、筑前地区大会に出場しました。そこで入賞するなど勝ち残った男子1年1500mの安永さんと、女子1年800mの花田(愛)さんが、7月27日(水)本城陸上競技場で行われた県大会に出場を果たしました。このような大きな大会に出場できた生徒は、とても良い経験になったことと思います。この経験を活かして、今後も大いに活躍して欲しいと思います。

男子卓球部は、宗像区2位代表で筑前地区大会に出場しました。トーナメント2回戦で敗退し、惜しくもあ

と一勝が難しく、県大会出場となりませんでした。しかし、目標を持ち日々努力を積み重ねてきた成果が、これまで勝ち進んだ結果として、十分発揮できていたと思います。よく頑張りました。

7月31日(日)築上町相撲場で行われた福岡県中学校相撲大会に、津屋崎中学校から鬼木さん兄弟、石川さんが、筑前地区大会で勝ち、代表として出場しました。団体戦では、予選リーグで勝利し、決勝トーナメントに出場しました。団体戦は惜しくも決勝トーナメントで敗退しましたが、石川さんは2年生の個人戦で勝ち進み見事県大会3位となりました。県大会3位は、来年度に向けて自信になったことと思います。

吹奏楽部は、7月24日(日)カメラアステージにて、卒部コンサートをを行いました。「情熱大陸」や「ハナミズキ」「前前世」「残酷な天使のテーゼ」など何曲も熱のこもった演奏をしていました。コロナ禍で演奏の機会が十分でない中、良く練習し努力していたと思います。今後は、文化祭に向け残る3年生と、引退する3年生と、それぞれの進路に分かれて進んでいくそうです。



【県大会準決勝：佐賀さん】

【筑前地区卓球大会】

【筑前地区卓球大会】

【筑前地区大会男子110mH：小川さん、宮本さん】

【県相撲大会】

【吹奏楽部コンサート】

◀ 中間テストが終わり、文化祭【10月15日(土)】に向け活動が始まりました。 ▶

9月21日(水)・22(木)に中間テストが行われました。夏休みや学校が始まっての休日等、準備の時間もあったので、テスト勉強は十分できたことと思います。テスト1日目が終わって下校途中の生徒に話を聞くと「社会がヤバイくらいできた」「英語ができた」「英語が難しかった」「数学ができた」「ミスがいくつかあった」「明日もがんばります」など、テスト勉強を頑張ってきた成果を発揮できた明るい表情でした。次の日に向けて、また頑張ろうといういい表情をしていました。

9月22(木)中間テストが終わってから、文化祭に向けての取組が始まりました。取組が始まるにあたり、全校集会を開き、学習文化委員長の柴田さん、三浦さんからテーマ「夢現～創り出そう新たな伝統～」についての説明や「コロナ禍の2年間は、文化発表会でしたが、今年は、文化祭になります。合唱があり、1・2年はモザイクアート、3年生の発表、キャリア教育の発表、城東高校(ダンス・チア)に来てもらったの発表、そして、PTAの方からのデザートサービスのサービスや弁当の注文など、多くの方が津屋崎中学校文化祭をしてほしいと支えてくれています。」などの話がありました。また、合唱リーダーや指揮者、伴奏者の発表もあり、今日からの取組にみんなで頑張ろうと、意識を高めていました。